# 給与支払報告に係る給与所得者異動届　記入のしかた

◎異動があった場合は、すみやかに提出してください。

## 給与支払報告 特別徴収 に係る給与所得者異動届出書

| | | | |
|---|---|---|---|
| 年度 | 1．現年度　(2．新年度)　3．両年度 | | |
| 都城市長　殿 | 給与支払者（特別徴収義務者） 所在地 | 〒 885-××××<br>都城市姫城町××-×× | 特別徴収義務者指定番号 500×××××<br>宛名番号 |
| 令和　年　月　日 提出 | フリガナ<br>氏名又は名称 | 株式会社　霧島ぼんち | 担当連絡者先 所属 総務<br>氏名 都城　次郎<br>電話 0986-××-×××× 内線（　） |
| | 個人番号又は法人番号 | 4 3 0 0 × × × × × × × × × ←個人番号の記載に当たっては左端を空欄とし右詰めで記載 | |

| 給与所得者 | | (ア) 特別徴収税額（年税額） | (イ) 徴収済額 | (ウ) 未徴収税額 (ア)－(イ) | 異動年月日 | 異動の事由 | 異動後の未徴収税額の徴収方法 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| フリガナ | ﾐﾔｺﾉｼﾞｮｳ ﾏｻｺ | | | | | | |
| 氏名 | 都城　正子 | | | | | | |
| 生年月日 | 昭和 55 年 8 月 3 日 | | | | | | |
| 個人番号 | 3 1 3 8 × × × × × × × × | | | | | | |
| 受給者番号 | 002011 | | □月から □月まで | □月から □月まで | × 年 2 月 1 日 | 1 右から番号を記入<br>1．退職　2．転職　3．休職・長期　4．死亡　5．支払少額・不定期　6．合併・解散　7．その他（事由・理由） | 3 右から番号を記入<br>1．特別徴収継続<br>2．一括徴収<br>3．普通徴収（本人納付） |
| 1月1日現在の住所 | 都城市上長飯町××-×× | | | | | | |
| 異動後の住所 | 同上 | 円 | 円 | 円 | | | |

新年度は税額が確定していないため記入不要です。

異動年月日は異動の事由の発生日または予定日を記入してください。

### 1．特別徴収継続の場合　＊転動・転職先の事業所と税額等の連絡がとれている場合のみ記載ください。

新しい勤務先（特別徴収義務者）
特別徴収義務者指定番号
所在地　〒
フリガナ
氏名又は名称
給与支払先
電話　内線（　）

新しい勤務先へは、月割額＿＿＿＿円を
月10日納入期限分）から
るよう連絡済みです。
納入書の要否（新規の場合のみ記載）　右から番号を記入　1．必要　2．不要

### 2．一括徴収の場合　＊1月1日から4月30日までの間に、退職等により給与の支払を受けなくなった場合には、本人から一括徴収の申出がなくとも原則、一括徴収してください。

理由　右から番号を記入
1．異動が令和　年 12 月 31 日までで、一括徴収の申出があったため
2．異動が令和　年 1 月 1 日以降で、特別徴収の継続の申出がないため

| 徴収予定月日 | 徴収予定額（上記(ウ)と同額） |
|---|---|
| 月　日 | 円 |

左記の一括徴収した税額は、
□月分（翌月10日納入期限分）で
納入します。

### 3．普通徴収の場合

理由　右から番号を記入
1．異動が令和　年 12 月 31 日までで、一括徴収の申出がないため
2．令和　年 5 月 31 日までに支払われるべき給与又は退職手当等の額が未徴収税額（ウ）以下であるため
3．死亡による退職であるため

※都城市記入欄

| 処理日 | 担当 | 確認者 |
|---|---|---|
| | | |